

教科名	科目名	学科・学年・類型	単位数
公民	倫理総合	普通科・3 学年・文系選択	2
教科書	[主たる教材] 高等学校 新倫理 最新版 (清水書院)		
副教材等	[副教材] 詳説 世界史 (山川出版社) 政治・経済 (東京書籍)		

## 1 学習目標

- ①世界の倫理思想を歴史的視点から体系的に学習することにより、人間や社会について広く、深く理解し、学習したことを自らの人間形成に生かす。
- ②倫理思想を現代の政治・経済・社会の諸問題に落とし込んで学習し、それらの問題をどのように解決していったらよいかを考える。

## 2 指導の重点

- ①知識技能の習得に向けて  
先哲の思想の体系的な知識の定着
- ②思考力・判断力・表現力の育成に向けて  
グループ学習や討論を通じて現代社会を倫理的視点から考察し、表現できる能力の育成
- ③学びに向かう力の涵養に向けて  
科目の意義を理解し、主体的に生きる人間としての在り方生き方を継続的に探究する意欲の育成。

## 3 学習計画

月	単元名	学習活動(指導内容)	時間	評価方法
4 月 5 月	○「世界の倫理思想の系譜」 西洋思想・東洋思想・日本思想	・世界の倫理思想を体系的に理解する。	8	定期テスト ワークシート 授業の取り組み
5 月 6 月 7 月	○「世界の倫理思想の時代別比較」 古代・中世・近世・近代・現代	・思想が生まれた背景を考察する。 ・倫理思想の学習から生きるヒントを見つける。	10	定期テスト ワークシート 授業の取り組み
7 月 9 月 10 月	○「テーマ別世界の倫理思想」 個人と集団・自由・平等・私と公共 愛・自然・正義・幸福・労働	・現代社会の諸問題について倫理的視点から考察する。	16	定期テスト ワークシート 授業の取り組み
10 月 11 月 12 月	○「現代社会の諸問題」 現代の家族とその課題 ・地域社会 の変容と共生・情報社会とその課題 ・グローバル化の時代と倫理・人類 の福祉と国際平和 ○「生き方探究」 ・どんな人間になりたいか ・どんな仕事をしたいか		24	定期テスト ワークシート 授業の取り組み
1 月 2 月 3 月	○「生き方探究」 社会や上級学校で何を学ぶか ただ生きるのではなくよく生きるにはどうしたらよいか 人生のテーマを 1 つに絞り込めば…	・復習レポートでメタ認知力・編集力の養成に努める。	6	レポート 授業の取り組み

計 64 時間 (55 分授業)

#### 4 課題・提出物等

- ・各单元ごとにグループ学習やレポート作成の時間を設定しています。
- ・夏季休業中の課題は別途指示します。

#### 5 評価規準と評価方法

評価は次の観点から行います。

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	資料活用の技能	知識・理解
人間尊重の精神と生命に対する畏敬の念に基づいて、青年期における自己形成について関心を高め、人格の形成と他者と共に生きる主体としての自己の確立に努める実践的意欲をもつとともに、これらに関わる諸課題を探究する態度を身に付け、人間としての在り方生き方についての自覚を深めようとする。	他者と共に生きる主体としての自己の確立について広く課題を見だし、人間の存在や価値などについて多面的・多角的に考察し探究するとともに、良識ある公民として広い視野に立って主体的かつ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	青年期における自己形成や人間としての在り方生き方などに関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、これらを他者と共に生きる主体としての自己の確立に資するよう活用している。	青年期における自己の形成や人間としての在り方生き方などに関わる基本的な事柄を他者と共に生きる主体としての自己確立の課題とつなげて理解し、人格形成に生かす知識として身に付けている。
以上の観点を踏まえ、 <ul style="list-style-type: none"><li>・授業の取り組み（授業態度、発表や討論の様子、学習活動への参加状況など）</li><li>・提出物などの内容</li><li>・定期テスト</li></ul> などから総合的に評価します。			

#### 6 担当者からの一言

「倫理」で扱う内容は、社会や人々との関係において、人としての在り方生き方に関わるものがほとんどです。だからこそ、授業をとおして「自分ならどうするか、どう行動するか」ということを意識しながら学習に取り組みましょう。また、「考える」ためには先人の思想を学ぶだけではなく、他者の意見や考えを参考にしたり、自分の意見を他者に理解してもらおうことも大切です。他者と共に生きる主体として、一緒に学びを深めていきましょう。

(担当：園田清人)